

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 25 年度第 2 回 議事録 (案)

担当 仙頭紀明 (幹事)

日時	平成 25 年 7 月 2 日 (火) 14:00~17:00					場所	地盤工学会 会議室	
部長	竹下 祐二	○	★理事	佐藤 毅	○	幹事	仙頭 紀明	○
★部員	浅田 素之	×	部員	伊貝 聡司	○	部員	長田 昌彦	×
部員	斉藤 和則	×	部員	高柳 剛	×	★部員	浜田 英治	○
部員	平井 貴雄	○	部員	藤原 照幸	×	★部員	峯岸 邦夫	×
部員	吉嶺 充俊	○	オブザーバー	中川 直	○			

★：H24 年度新任 ○：出席予定 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席予定 △：未定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-25.2.0	平成 25 年度 第 1 回基準部会議事録案
資料-25.2.1	基準部規程類
資料-25.2.2	基準部 平成25年度名簿
資料-25.2.3	土質試験規格・基準委員会 平成 25 年度名簿
資料-25.2.4	ISO/TC190WG10関係 海外出張計画書 (7月韓国, 8月オランダ)
資料-25.2.5	研究委託契約書案「スクリーニング法における従前からある公定法との比較試験の実施、評価検討 (仮)」
資料-25.2.6	公募「平成25年度戦略的国際標準化加速事業」への応募書類及び採択返答書
資料-25.2.7	経産省委託事業 平成 25 年度諸外国からの国際標準化提案への対応事業 (テーマ名 ISO/TC182, TC190, TC221 にかかる回答原案作成) の仕様書
資料-25.2.8	平成 25 年度 地盤材料試験に関する「技能試験」参加募集会告
資料-25.2.9	平成 25 年度 地盤材料試験に関する「技能試験」参加状況リスト (6/28 現在)
資料-25.2.10	理事会 (5/13, 6/20) 開催報告資料
資料-25.2.11	地盤工学表記法委員会 平成25年度第2回 (6月14日開催) 議事録案
資料-25.2.12	コンクリート JIS における用語定義に関する資料
資料-25.2.13	
資料-25.2.14	
資料-25.2.15	
資料-25.2.16	
資料-25.2.17	
資料-25.2.18	
回覧資料	

審議事項

1. 前回議事録の確認

(資料-25.2.0)

前回議事録を承認した。

2. 全体関係

- (1) 会長からの提案 継続審議
- (2) 平成 25 年度基準部の活動について

理事会報告 (旧基準の英訳を HP に公開していることについて) (3) 基準類の JIS 化、英文化の計画部会の決定事項を受けて、旧基準の英訳が学会 HP に公開されていることが報告された。基準の英文化の活動成果を広く知ってもらうために、理事会でこの公開について報告することとなった。また、新規基準は英訳が完了したものを小冊子にまとめて、公開することになっていた。しかし一部の基準で、本文の英訳は完了しているが、図中の日本語の英訳が完了していないため、冊子化が完了していないとの報告があった。英訳基準の公開の方法については、今回の理事会の意見も踏まえながら、より効果的な方法について引き続き部会で検討をしていくこととなった。

- (4) 基準部 HP のアップデート

3. 委員等の異動

- (1) 室内試験規格・基準委員会

(資料-25.2.3)

理事会報告 ①委員の交代

- ・浅古 勝久 委員 (国土交通省大臣官房技術調査課)
→牧角 修 氏 (同 所)
理由：異動に伴う変更
委員の交代を承認した。

- (2) 地盤調査規格・基準委員会
- (3) ISO 国内委員会
- (4) 地盤設計・施工基準検討委員会
- (5) 表記法検討委員会
- (6) 部員の異動
- (7) 技能試験実施委員会

4. ISO 国内委員会 関係

理事会報告 (1) 国際会議派遣

(資料-25.2.4)

① 油分向け比濁検出法の認証試験実施

- ・行 先：ソウル (韓国)
- ・出張者：坂井グループ・リーダー (J R 総研, ISO/TC 190/SC 3/WG 10 (予備試験法)
—convenor, 議長職)
- ・期 間：2013 年 7 月上旬の 2 日間 ※認証試験実施日 (出張期間) は、ただいま調整中です。
- ・理 由：日本 (地盤工学会) から ISO/TC 190/SC 3/WG 10 (予備試験法) へ提案している「油分向け比濁検出法」について、認証試験を 2013 年 7 月に韓国・ソウル国立大学で実施し、その結果を編入して CD 投票することになっています。この認証試験を実施するため、関係委員を出張させるものです。
- ・費 用：本件は、経済産業省支弁の補助金充当となっております。

② 油分向け比濁検出法の認証試験実施

- ・行 先：ワゲニンゲン (オランダ)
- ・出張者：坂井グループ・リーダー (J R 総研, ISO/TC 190/SC 3/WG 10 (予備試験法)
—convenor, 議長職)
- ・期 間：2013 年 8 月上旬の 4 日間 ※認証試験実施日 (出張期間) は、ただいま調整中です。
- ・理 由：日本 (地盤工学会) から ISO/TC 190/SC 3/WG 10 (予備試験法) へ提案している「油分向け比濁検出法」について、認証試験を 2013 年 8 月に蘭国・ワゲニンゲン大学で実施し、その結果を編入して CD 投票することになっています。この認証試験を実施するため、関係委員を出張させるものです。
- ・費 用：本件は、経済産業省支弁の補助金充当となっております。

上記 2 件の海外派遣を承認した。

理事会報告 (2) 研究委託契約の締結 メール審議済 (資料-25.2.5)

委託内容：スクリーニング法における従前からある公定法との比較試験の実施、評価検討
契約先：柴田科学株式会社
実施体制：ISO/TC 190/SC 3/WG 10 運営 WG
成果物：研究データ報告書
契約期間：2013年6月15日から2013年9月30日まで
契約金額：500,000円(税別)
支払期日：2013年10月20日まで

理事会報告 (3) 平成25年度戦略的国際標準化加速事業の応募 (資料-25.2.6)

事業名：「政府戦略分野に係る国際標準化活動（気候変動対策のスクリーニング方法に関する国際標準化）
契約先：株式会社三菱総合研究所（経済産業省）
実施体制：ISO/TC 190/SC 3/WG 10 運営 WG
成果物：成果報告書 電子媒体（CD-ROM）1部
契約期間：2013年6月28日から2014年2月28日まで
契約金額：4,500,000円(税込)

標記応募について先方より契約に関する内示があり、部会として承認した。

理事会報告 (4) 経産省委託事業 平成25年度諸外国からの国際標準化提案への対応事業 (資料-25.2.7)

(テーマ名 ISO/TC182, TC190, TC221 にかかる回答原案作成) の契約
事業内容：ISO/TC182, TC190, TC221 から回付されてくる規格案、規格の定期見直し等に対して、
下記のように国際規格回答原案を作成し回答を行う。
契約先：日本規格協会（経済産業省）
実施体制：ISO 国内委員会
成果物：平成25年度諸外国からの国際標準化提案への対応事業審議経過報告書
(委員会構成員名簿, 委員会開催状況に関する資料を含む) CD-ROM 1枚
契約期間：平成25年5月20日～平成26年2月28日
契約金額：400,000円

理事会報告 (5) 経済産業省 国際標準化貢献者表彰への学会からの推薦 メール審議済

氏名：坂井宏行（公益財団法人鉄道総合技術研究所）
所属：地盤工学会 ISO/TC190 国内専門委員会 委員
理由：2013年2月に我が国から提案されていた地盤環境に関する蛍光 X線分析法の ISO 化がなされた。この事業にあたり、坂井氏は ISO/TC190 SC3/ WG10（予備試験法）の成立、同上 WG のコンピナーとしての活動、今回 ISO 化された規格について現案・修正案の作成、各国との調整など多大な貢献を行った。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

9. 技能試験実施委員会 関係

理事会報告 (1) 平成25年度の開催要領

- ①試験項目：砂の物理的性質試験
 - 1) 土粒子の密度試験 JIS A 1202-2009
 - 2) 土の粒度試験（ふるい分け試験） JIS A 1204-2009
 - 3) 土の最小密度・最大密度試験 JIS A 1224-2009
- ②試料：2種類（硅砂5号・硅砂7号を予定）
- ③日程：1) 試料の配付：8月23日（金）
 - 2) 試験の実施：8月26日（月）～9月20日（金）
 - 3) 試験結果の報告期限：9月20日（金）

4)技能試験結果報告書の配付：1月上旬（平成26年）

④参加費：会員 15,000 円・非会員 30,000 円

⑤参加申込み締切日：平成25年8月12日（月）

25年度の技能試験のスケジュールと会員への周知の状況、現段階の参加機関について報告があった。

(2) 開催案内

(資料-25.2.8)

(3) 応募状況

(資料-25.2.9)

・17件（6月28日現在，うち大学・高専5件）

10. 販売促進WG

11. 基準部所管刊行物

理事会報告（メール審議ができれば）

(1) 地山補強土工法 設計・施工マニュアル

理事会報告（メール審議ができれば）

(2) 打戻し施工によるサンドコンパクションパイル工法・設計・

施工マニュアル

事務局より、上記2冊のマニュアルの在庫が僅少であるため、急ぎ増刷を予定しているとの報告があった。増刷部数決定の根拠となる資料が整い次第、メール審議を行うこととなった。

12. その他

報告事項

1. 理事会（5月13日，6月20日書面会議）開催報告

(資料-25.2.10)

基準部関連の議事について竹下部長より報告があった。赤本執筆原稿料が未収入金となっており、早急な処理が求められていることが報告された。これに対し、事務局で早急に支払手続きを行い、処理を行うことが報告された。

2. 全体関係

3. 部会・委員会関係

(1) ISO国内委員会

理事会報告 ①平成25年度ISO対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

表中の太字は資金援助決定または内示をいただいたものであり、順調に活動費が獲得できている。

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)	
	助成	受託			
・土木学会	100万円		○		
・三菱総合研究所(回答作成)	40万円		○		
・三菱総合研究所(重点TC旅費)	100万円		○		
・日本建設業連合会	50万円		○		
・ISO/TC190関係(研究委託)	50万円		○		
・三菱総合研究所(国際標準開発事業)		450万円	○		
小計	340万円	450万円			
合計	790万円				

(2) 地盤工学表記法委員会

① H25 第2回委員会（6月14日開催）報告

(資料-25.2.11)

②コンクリート JIS における用語定義について

伊貝委員より委員会開催報告ならびに JIS 用語の選定について報告があった。コンクリート関係の JIS 規格と JIS 用語の詳細な分析から、①~⑧の用語選定方針を決定したことが紹介された。今後はこの方針をもとに、選定を行うが、かなりの労力がかかるため、委員会メンバーで合宿形式の集中審議の開催も検討していることが示された。なお今年度中に選定が完了すること、JIS 用語を選定した場合に現規格の用語の定義の箇所に変更が必要になりそうなこと、その場合にその変更案を提示すること等の見通しが示された。

(3) 室内試験規格・基準委員会

(4) 地盤調査規格・基準委員会

- (5) 地盤設計・施工基準委員会
- (6) 技能試験実施委員会
- (7) 販売促進 WG
- (8) 英文HP
- (9) 技能試験実施 WG

4. 日本工業標準調査会 土木部会

●H25 年度 基準部関係委員会開催状況

委 員 会 名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	小島 芳之	5/7
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	大谷 順 木幡 行宏 和田信一郎 坂井 宏行 宮田 喜壽	6/21
室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG7 ベンダーエレメント試験基準化 ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG12 動的試験基準検討 WG ・WG13	川崎 了 (小口秀俊) 乾 徹 (藤原照幸) (塚本良道) (阿部哲生) 椋木 俊文 山下 聡 大島 昭彦 伊藤 洋 岡田 哲実	7/19 1 1 1 1 1 6/7 1 1 1 4/19, 1
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 (第3編) ・WG2 ボーリング・サンプリング (第4,5編) ・WG3 地下水 (第7編) ・WG4 サウンディング (第6編) ・WG5 载荷試験 (第8編) ・WG6 現場密度試験 (第9編) ・WG7 現地計測 (第10編) ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング (第11編) ・WG9 地盤調査の計画, 資料調査・地質調査 (第1,2編) ・WG10 地盤環境調査 (第12編) ・WG11 動的コーン貫入試験方法基準化WG ・WG12 地盤調査-基本と手引き-」改訂編集WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG ・WG14 単孔を利用した地下水流向流速測定方法の新規基準化WG	利藤 房男 松島 潤 正垣 孝晴 中村 裕昭 田中 洋行 細野 高康 三嶋 信雄 上野 将司 平田 健正 木谷日出男 稲垣 秀輝 大島 昭彦 日比 義彦 伊藤 高敏 進士 喜英	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4/19 1 4/23, 5/27 1
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	1 1 1 1 1 1
地盤工学表記法 ・WG-A	大島 昭彦	4/11, 6/14, 8/7
技能試験実施委員会	日置 和昭	4/11

5. その他

- 1) 理事会（平成25年 5月 13日（月））への審議事項・報告事項
- 2) 総務部会（平成 25 年 6 月 4 日（火）開催予定）への提案事項
- 3) 次回以降の部会開催日

- ・ **25年度第3回：平成 25 年 9 月 17 日（火） 14:00 時～**
（対応理事会 H25.9.27 or H25.10.23）
- ・ 25 年度第 4 回：平成 25 年 11 月 日（ ） :00 時～
（対応理事会 H25.11.29 or H25.12.18）

★ 平成 25 年度 理事会・運営連絡会議 開催日程（予定含む）

◎理事会

- | | | |
|---|--------------------|---------------|
| ① | 4 月 24 日（金） | ※書面審議 |
| ② | 5 月 13 日（月） | |
| ★ | 6 月 13 日（木） | 総会/理事会 |
| ③ | 6 月 20 日（木） | ※書面審議 |
| ④ | 7 月 19 日（金） | |
| ⑤ | 9 月 27 日（金） | |
| ⑥ | 10 月 23 日（水） | ※書面審議 |
| ⑦ | 11 月 29 日（金） | |
| ⑧ | 12 月 18 日（水） | ※書面審議 |
| ⑨ | 1 月 31 日（金） | |
| ⑩ | 2 月 19 日（水） | ※書面審議 |
| ⑪ | 3 月 14 日（金） | |
-
- | | | |
|---|--------------------|---------------|
| ⑫ | 4 月 23 日（水） | ※書面審議 |
| ⑬ | 5 月 16 日（金） | |
| ★ | 6 月 12 日（木） | 総会/理事会 |